



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長代理(兼)経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	79,173	2.4	3,595	0.6	3,748	△0.1	2,620	15.3
2019年3月期第2四半期	77,304	△1.2	3,573	30.0	3,753	29.2	2,272	32.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,432百万円(△3.7%) 2019年3月期第2四半期 2,525百万円(11.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	245.45	244.37
2019年3月期第2四半期	213.27	212.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	109,543	47,617	43.4
2019年3月期	112,561	45,710	40.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 47,530百万円 2019年3月期 45,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	50.00	110.00
2020年3月期	—	60.00			
2020年3月期(予想)			—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※2019年3月期の第2四半期末配当金には創立70周年記念配当15円00銭を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	1.9	6,300	△16.8	6,600	△18.2	4,400	△1.3	411.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	11,086,400株	2019年3月期	11,086,400株
2020年3月期2Q	392,954株	2019年3月期	431,154株
2020年3月期2Q	10,677,613株	2019年3月期2Q	10,656,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる要件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年11月22日(金)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会の開催を予定しております。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果により企業業績や雇用・所得環境等に引き続き改善の傾向が見られ、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、一部の国・地域における地政学的リスクの顕在化、中国や新興国経済の成長鈍化、米中貿易摩擦や保守主義の影響による世界経済の減速懸念など、不安定な国際情勢を背景に依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したものの、海外向け大型肥料プラント用設備等の大口案件の売上計上があったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間と比べて、18億68百万円増加の791億73百万円（前年同期比2.4%増）となりました。また、営業利益は22百万円増加の35億95百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益は4百万円減少の37億48百万円（前年同期比0.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億48百万円増加の26億20百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

海外向け大型肥料プラント用設備等の売上計上があり、また、車載用リチウムイオン電池製造設備等の販売が好調であったため、売上高は76億44百万円増加の223億62百万円（前年同期比51.9%増）、セグメント利益（営業利益）は1億78百万円増加の5億47百万円（前年同期比48.4%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が減少したため、売上高は25億65百万円減少の117億58百万円（前年同期比17.9%減）、セグメント利益（営業利益）は2億1百万円減少の2億77百万円（前年同期比42.1%減）となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したため、売上高は59億22百万円減少の202億58百万円（前年同期比22.6%減）、セグメント利益（営業利益）は2億96百万円減少の12億19百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の需要が堅調であったため、売上高は6億円増加の166億8百万円（前年同期比3.8%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は1億45百万円減少の6億7百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

ファーマ事業

錠剤外観検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は3億14百万円増加の48億3百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益（営業利益）は3億20百万円増加の6億26百万円（前年同期比104.8%増）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が増加したため、売上高は17億27百万円増加の32億70百万円（前年同期比112.0%増）、セグメント利益（営業利益）は2億4百万円増加の2億58百万円（前年同期比374.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、30億17百万円減少の1,095億43百万円となりました。これは主に、債権回収に伴う受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債合計は、49億25百万円減少の619億25百万円となりました。これは主に、債務支払いに伴う支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産合計は、19億7百万円増加の476億17百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益26億20百万円の計上があったことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、9億95百万円減少し、198億71百万円（前年同期比42億20百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上があったものの、仕入債務の減少があったことなどにより、4億24百万円の支出（前年同期比74億72百万円減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得支出などにより、8億84百万円の支出（前年同期比4億3百万円減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いがあったものの、短期借入金の増加などがあったことにより、4億1百万円の収入（前年同期比6億44百万円増）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,839	20,960
受取手形及び売掛金	43,327	41,958
電子記録債権	2,656	2,569
商品及び製品	11,991	11,343
仕掛品	1,108	1,385
原材料及び貯蔵品	454	502
前渡金	11,016	11,410
その他	5,628	3,999
貸倒引当金	△202	△188
流動資産合計	97,818	93,941
固定資産		
有形固定資産	3,080	3,587
無形固定資産	515	638
投資その他の資産		
投資有価証券	8,395	8,631
退職給付に係る資産	1,159	1,146
繰延税金資産	464	521
その他	1,269	1,222
貸倒引当金	△143	△144
投資その他の資産合計	11,145	11,376
固定資産合計	14,742	15,602
資産合計	112,561	109,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,395	34,943
短期借入金	7,286	8,505
未払法人税等	1,215	980
前受金	13,242	13,043
引当金	1,560	1,577
その他	1,619	1,317
流動負債合計	65,321	60,368
固定負債		
長期借入金	470	269
繰延税金負債	411	454
引当金	19	23
退職給付に係る負債	340	353
その他	286	457
固定負債合計	1,529	1,557
負債合計	66,851	61,925

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,786	3,788
利益剰余金	35,369	37,457
自己株式	△974	△888
株主資本合計	43,286	45,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,961	1,920
繰延ヘッジ損益	△77	△26
為替換算調整勘定	276	72
退職給付に係る調整累計額	98	101
その他の包括利益累計額合計	2,258	2,067
新株予約権	144	64
非支配株主持分	20	23
純資産合計	45,710	47,617
負債純資産合計	112,561	109,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	77,304	79,173
売上原価	65,515	67,275
売上総利益	11,788	11,897
販売費及び一般管理費	8,214	8,302
営業利益	3,573	3,595
営業外収益		
受取利息	34	49
受取配当金	84	100
仕入割引	134	86
持分法による投資利益	101	68
その他	132	61
営業外収益合計	487	367
営業外費用		
支払利息	16	27
売上割引	3	1
支払手数料	41	40
為替差損	179	70
和解金	45	—
その他	22	74
営業外費用合計	308	214
経常利益	3,753	3,748
特別利益		
固定資産売却益	7	4
会員権売却益	—	5
関係会社株式売却益	3	—
特別利益合計	10	10
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	6	1
投資有価証券評価損	407	1
特別損失合計	414	2
税金等調整前四半期純利益	3,349	3,755
法人税、住民税及び事業税	895	1,161
法人税等調整額	182	△30
法人税等合計	1,077	1,131
四半期純利益	2,271	2,624
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,272	2,620

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,271	2,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	177	△40
繰延ヘッジ損益	△9	50
為替換算調整勘定	51	△204
退職給付に係る調整額	33	2
その他の包括利益合計	253	△191
四半期包括利益	2,525	2,432
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,526	2,429
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,349	3,755
減価償却費	378	396
株式報酬費用	20	9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△36	△12
引当金の増減額(△は減少)	△175	21
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△33	12
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	12
受取利息及び受取配当金	△119	△150
支払利息	16	27
持分法による投資損益(△は益)	△101	△68
固定資産除売却損益(△は益)	△0	△2
関係会社株式売却損益(△は益)	△3	—
投資有価証券評価損	407	1
売上債権の増減額(△は増加)	3,499	1,336
前渡金の増減額(△は増加)	△1,606	△560
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,731	367
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△801	1,579
仕入債務の増減額(△は減少)	△155	△5,399
前受金の増減額(△は減少)	1,803	△15
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△267	△406
その他	207	△98
小計	8,111	804
利息及び配当金の受取額	133	171
利息の支払額	△17	△27
法人税等の支払額	△1,180	△1,372
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,047	△424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△241	△133
有形固定資産の取得による支出	△127	△282
有形固定資産の売却による収入	7	4
無形固定資産の取得による支出	△42	△236
投資有価証券の取得による支出	△58	△256
投資有価証券の売却による収入	9	—
貸付けによる支出	—	△2
貸付金の回収による収入	2	3
その他	△29	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481	△884

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	637	1,258
長期借入金の返済による支出	△231	△231
自己株式の取得による支出	△3	△1
配当金の支払額	△638	△532
その他	△7	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△243	401
現金及び現金同等物に係る換算差額	△57	△87
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,265	△995
現金及び現金同等物の期首残高	17,826	20,867
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,092	19,871

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ファーマ 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	14,717	14,323	26,181	16,007	4,488	1,542	77,262	41	77,304	—	77,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	47	420	718	395	85	—	1,668	15	1,683	△1,683	—
計	14,765	14,744	26,900	16,402	4,574	1,542	78,931	57	78,988	△1,683	77,304
セグメント利益	368	478	1,515	752	305	54	3,475	10	3,486	87	3,573

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

注2 セグメント利益の調整額87百万円には、セグメント間取引消去126百万円、たな卸資産の調整額△17百万円及びその他の調整額△21百万円が含まれております。

注3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ファーマ 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	22,362	11,758	20,258	16,608	4,803	3,270	79,062	111	79,173	—	79,173
セグメント間の内部 売上高又は振替高	207	280	307	458	39	—	1,293	13	1,307	△1,307	—
計	22,569	12,038	20,566	17,066	4,842	3,270	80,355	124	80,480	△1,307	79,173
セグメント利益又 は損失(△)	547	277	1,219	607	626	258	3,536	△9	3,526	69	3,595

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

注2 セグメント利益の調整額69百万円には、セグメント間取引消去70百万円、たな卸資産の調整額3百万円及びその他の調整額△4百万円が含まれております。

注3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、新たに自動車事業を設立したことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」から、「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」「自動車事業」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。